

カルタヘナ法に基づき第一種使用規程を承認した遺伝子組換え農作物一覧(作物別、承認順)

カルタヘナ法(遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律(平成15年法律第97号))に基づき、生物多様性影響が生ずるおそれがないものとして環境大臣及び農林水産大臣が第一種使用規程を承認した遺伝子組換え農作物は以下のとおりです。

(2019年5月30日現在)

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
アルファルファ	1	除草剤グリホサート耐性アルファルファ( <i>cp4 epsps, Medicago sativa</i> L.)(J101, OECD UI: MON-00101-8)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2006年2月10日	2005	2006
	2	除草剤グリホサート耐性アルファルファ( <i>cp4 epsps, Medicago sativa</i> L.)(J163, OECD UI: MON-00163-7)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2006年2月10日	2005	2006
	3	除草剤グリホサート耐性アルファルファ( <i>cp4 epsps, Medicago sativa</i> L.)(J101 × J163, OECD UI: MON-00101-8 × MON-00163-7)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2006年2月10日	2005	2006
	4	低リグニンアルファルファ( <i>CCOMT, Medicago sativa</i> L.)(KK179, OECD UI: MON-00179-5)【日本モンサント株式会社】	○					2012年9月4日 (使用期間: 2012.9.4~ 2016.5.31)	—	—
	5	低リグニンアルファルファ( <i>CCOMT, Medicago sativa</i> L.)(KK179, OECD UI: MON-00179-5)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2015年6月26日	2015	2015
	6	除草剤グリホサート耐性及び低リグニンアルファルファ(改変 <i>cp4 epsps, CCOMT, Medicago sativa</i> L.)(J101 × KK179, OECD UI: MON-00101-8 × MON-00179-5)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2016年2月26日	2015	2016
イネ	1	高トリプトファン含量イネ( <i>OASA1D, Oryza sativa</i> L.)(HW1)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.7.30)	—	—
	2	高トリプトファン含量イネ( <i>OASA1D, Oryza sativa</i> L.)(HW5)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.7.30)	—	—
	3	半矮性イネ( <i>OsGA2ox1, Oryza sativa</i> L.)(G-3-3-22)【(国研)農業生物資源研究所】	○					2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.3.31)	—	—
	4	直立葉半矮性イネ( $\Delta$ <i>OsBRI1, Oryza sativa</i> L.)(B-4-1-18)【(国研)農業生物資源研究所】	○					2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.3.31)	—	—
	5	鉄欠乏耐性イネ( <i>HvNAS1, Oryza sativa</i> L.)(gHvNAS11-1)【国立大学法人東北大学】	○					2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)	—	—
	6	鉄欠乏耐性イネ( <i>HvNAAT-A, HvNAAT-B, Oryza sativa</i> L.)(gHvNAAT1)【国立大学法人東北大学】	○					2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)	—	—
	7	鉄欠乏耐性イネ( <i>HvIDS3, Oryza sativa</i> L.)(gHvIDS3-1)【国立大学法人東北大学】	○					2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)	—	—
	8	鉄欠乏耐性イネ( <i>HvNAS1, HvNAAT-A, HvNAAT-B, Oryza sativa</i> L.)(gHvNAS1-gHvNAAT1)【国立大学法人東北大学】	○					2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
イネ (続き)	9	鉄欠乏耐性イネ ( <i>APRT, Oryza sativa</i> L.) (I3pAPRT1)【国立大学法人東北大学】	○					2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)	—	—
	10	鉄欠乏耐性イネ ( <i>HvNAS1, HvNAAT-A, APRT, Oryza sativa</i> L.) (I3pNasNaatAprt1)【国立大学法人東北大学】	○					2005年4月25日 (使用期間: 2005.4.25~ 2007.3.31)	—	—
	11	スギ花粉症予防効果ペプチド含有イネ ( <i>7Crp, Oryza sativa</i> L.) (7Crp#10)【(国研)農業生物資源研究所】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2007.12.31)	—	—
	12	いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ ( <i>DEF, Oryza sativa</i> L.) (AD41)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)	—	—
	13	いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ ( <i>DEF, Oryza sativa</i> L.) (AD48)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)	—	—
	14	いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ ( <i>DEF, Oryza sativa</i> L.) (AD51)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)	—	—
	15	いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ ( <i>DEF, Oryza sativa</i> L.) (AD77)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)	—	—
	16	いもち病及び白葉枯病抵抗性イネ ( <i>DEF, Oryza sativa</i> L.) (AD97)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.10.31)	—	—
	17	半矮性イネ ( <i>OsGA2ox1, Oryza sativa</i> L.) (G-3-3-22)【(国研)農業生物資源研究所】	○					2005年5月25日 農業生物資源研究所ほ場に限定	—	—
	18	直立葉半矮性イネ ( <i>ΔOsBRI1, Oryza sativa</i> L.) (B-4-1-18)【(国研)農業生物資源研究所】	○					2005年5月25日 農業生物資源研究所ほ場に限定	—	—
	19	スギ花粉症予防効果ペプチド含有イネ ( <i>7Crp, Oryza sativa</i> L.) (7Crp#10)【(国研)農業生物資源研究所】	○					2007年6月26日 農業・食品産業技術総合研究機構作物研究所及び農業生物資源研究所ほ場に限定	—	—
	20	スギ花粉ペプチド含有イネ ( <i>7Crp, Oryza sativa</i> L.) (7Crp #242-95-7)【(国研)農業生物資源研究所】	○					2007年7月19日 (使用期間: 2007.7.19~ 2010.3.31)	—	—
	21	高トリプトファン含量イネ ( <i>OASA1D, Oryza sativa</i> L.) (KPD627-8)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)	—	—
	22	高トリプトファン含量イネ ( <i>OASA1D, Oryza sativa</i> L.) (KPD722-4)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)	—	—
	23	高トリプトファン含量イネ ( <i>OASA1D, Oryza sativa</i> L.) (KA317)【(国研)農業・食品産業技術総合研究機構】	○					2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)	—	—
	24	スギ花粉ポリペプチド含有イネ( <i>GluA2-F1, GluB1-F2, GluC-F3, SH-Cryj 2</i> , 改変 <i>ALS, Oryza sativa</i> L.)( <i>OsCr11</i> )【(国研)農業生物資源研究所】	○					2016年3月31日 (使用期間: 2016.3.31~ 2023.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
カーネーション	1	青紫色カーネーション123.2.2( <i>F3'5'H, DFR, Dianthus caryophyllus</i> L.)(OECD UI: FLO-40619-8)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2004年6月1日	—	—
	2	青紫色カーネーション11( <i>F3'5'H, DFR, Dianthus caryophyllus</i> L.)(OECD UI: FLO-07442-5)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2004年12月10日	—	—
	3	青紫色カーネーション11363( <i>F3'5'H, DFR, Dianthus caryophyllus</i> L.)(OECD UI: FLO-11363-2)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2004年12月10日	—	—
	4	青紫色カーネーション123.2.38( <i>F3'5'H, DFR, Dianthus caryophyllus</i> L.)(OECD UI: FLO-40644-6)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2004年12月10日	—	—
	5	青紫色カーネーション123.8.8( <i>F3'5'H, DFR, Dianthus caryophyllus</i> L.)(OECD UI: FLO-40685-2)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2004年12月10日	—	—
	6	青紫色カーネーション123.8.12( <i>F3'5'H, DFR, surB, Dianthus caryophyllus</i> L.)(OECD UI: FLO-40689-6)【サントリーホールディングス株式会社】	○					2007年11月6日 (使用期間: 2007.11.6~ 2009.5.31)	—	—
	7	青紫色カーネーション( <i>F3'5'H, DFR, surB, Dianthus caryophyllus</i> L.)(123.8.12, OECD UI: FLO-40689-6)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2009年1月29日	—	—
	8	青紫色及び除草剤クロロスルフロン耐性カーネーション( <i>F3'5'H, DFR, surB, Dianthus caryophyllus</i> L.)(19907, OECD UI: IFD-19907-9)【サントリーホールディングス株式会社】	○					2009年8月28日 (使用期間: 2009.8.28~ 2012.12.31)	—	—
	9	青紫色及び除草剤クロロスルフロン耐性カーネーション( <i>F3'5'H, DFR, dsDFR, surB, Dianthus caryophyllus</i> L.)(25958, OECD UI: IFD-25958-3)【サントリーホールディングス株式会社】	○					2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2013.12.31)	—	—
	10	青紫色及び除草剤クロロスルフロン耐性カーネーション( <i>F3'5'H, Cyt b5, surB, Dianthus caryophyllus</i> L.)(26407, OECD UI: IFD-26407-2)【サントリーホールディングス株式会社】	○					2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2013.12.31)	—	—
	11	青紫色及び除草剤クロロスルフロン耐性カーネーション( <i>F3'5'H, DFR, dsDFR, surB, Dianthus caryophyllus</i> L.)(25958, OECD UI: IFD-25958-3)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2013年3月27日	—	—
	12	青紫色及び除草剤クロロスルフロン耐性カーネーション( <i>F3'5'H, Cyt b5, surB, Dianthus caryophyllus</i> L.)(26407, OECD UI: IFD-26407-2)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2013年3月27日	—	—
	13	青紫色及び除草剤クロロスルフロン耐性カーネーション( <i>F3'5'H, DFR, surB, Dianthus caryophyllus</i> L.)(11363, OECD UI:FLO-11363-2)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2016年1月26日	—	—
クリーピング ベントグラス	1	除草剤グリホサート耐性クリーピングベントグラス( <i>cp4 epsps, Agrostis stolonifera</i> L.)(ASR368, OECD UI: SMG-36800-2)【日本モンサント株式会社】	○					2004年12月10日 (使用期間: 2004.12.10~ 2005.11.30)	—	—
シクラメン	1	雌ずい花弁化八重咲きシクラメン( <i>CpAG2SRDX, Cyclamen persicum</i> Mill.)(AGM16)【筑波大学・北興化学工業株式会社】	○					2016年10月14日 (使用期間: 2016.10.14~ 2018.3.31)	—	—
	2	雌ずい花弁化八重咲きシクラメン( <i>CpAG2SRDX, Cyclamen persicum</i> Mill.)(ASW30)【筑波大学・北興化学工業株式会社】	○					2016年10月14日 (使用期間: 2016.10.14~ 2018.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
セイヨウナタネ	1	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ( <i>cp4 epsps, gox, Brassica napus</i> L.)(RT73, OECD UI: MON-00073-7)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2006年3月10日	2001	2003
	2	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ( <i>cp4 epsps, gox, Brassica napus</i> L.)(RT200, OECD UI: MON-89249-2)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2006年5月29日	2001	2003
	3	除草剤グルホシネート耐性及び雄性不稔セイヨウナタネ( <i>bar, barnase, Brassica napus</i> L.)(MS8, OECD UI: ACS-BN005-8)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2006年9月22日	2001	2003
	4	除草剤グルホシネート耐性及び稔性回復性セイヨウナタネ(改変 <i>bar, barstar, Brassica napus</i> L.)(RF3, OECD UI: ACS-BN003-6)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2007年4月24日	2001	2003
	5	除草剤グルホシネート耐性セイヨウナタネ( <i>pat, Brassica napus</i> L.)(Topas19/2, OECD UI: ACS-BN007-1)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2007年5月17日	2001	2003
	6	除草剤グルホシネート耐性及び雄性不稔及び稔性回復性セイヨウナタネ(改変 <i>bar, barnase, barstar, Brassica napus</i> L.)(MS8RF3, OECD UI: ACS-BN005-8 × ACS-BN003-6)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2007年8月23日	2001	2003
	7	除草剤グルホシネート耐性及び雄性不稔及び稔性回復性セイヨウナタネ(改変 <i>bar, barnase, barstar, Brassica napus</i> L.)(MS1RF1, OECD UI: ACS-BN004-7 × ACS-BN001-4)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2007年8月23日	2001	2003
	8	除草剤グルホシネート耐性及び雄性不稔及び稔性回復性セイヨウナタネ(改変 <i>bar, barnase, barstar, Brassica napus</i> L.)(MS1RF2, OECD UI: ACS-BN004-7 × ACS-BN002-5)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2007年8月23日	2001	2003
	9	除草剤グルホシネート耐性セイヨウナタネ( <i>pat, Brassica napus</i> L.)(T45, OECD UI: ACS-BN008-2)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2007年11月6日	2001	2003
	10	除草剤プロモキシニル耐性セイヨウナタネ( <i>oxy, Brassica napus</i> L.)(OXY-235, OECD UI: ACS-BN011-5)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2008年9月18日	2001	2003
	11	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ( <i>gat4621, Brassica napus</i> L.)(61061, OECD UI: DP-061061-7)【デュポン・フロダクション・アグリサイエンス株式会社】	○					2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2013.3.31)	—	—
	12	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ( <i>gat4621, Brassica napus</i> L.)(73496, OECD UI: DP-073496-4)【デュポン・フロダクション・アグリサイエンス株式会社】	○					2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2013.3.31)	—	—
	13	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ(改変 <i>cp4 epsps, Brassica napus</i> L.)(MON88302, OECD UI: MON-88302-9)【日本モンサント株式会社】	○					2011年8月8日 (使用期間: 2011.8.8~ 2014.5.31)	—	—
	14	除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性並びに雄性不稔及び稔性回復性セイヨウナタネ(改変 <i>bar, 改変cp4 epsps, 改変gox v247, barnase, barstar, Brassica napus</i> L.)(MS8 × RF3 × RT73, OECD UI: ACS-BN005-8 × ACS-BN003-6 × MON-00073-7)(MS8, RF3及びRT73それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該セイヨウナタネから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2012年2月7日	2011	2010

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
セイヨウナタネ (続き)	15	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Brassica napus</i> L.)(MON88302, OECD UI: MON-88302-9)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2013年10月31日	2013	2013
	16	除草剤グリホサート耐性セイヨウナタネ ( <i>gat4621</i> , <i>Brassica napus</i> L.)(73496, OECD UI:DP-073496-4)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2015年1月30日	2014	2015
	17	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性並びに雄性不稔及び稔性回復性セイヨウナタネ(改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>bar</i> , <i>barnase</i> , <i>barstar</i> , <i>Brassica napus</i> L.)(MON88302 × MS8 × RF3, OECD UI: MON-88302-9 × ACS-BN005-8 × ACS-BN003-6)(MON88302, MS8及びRF3 それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該セイヨウナタネから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2015年3月17日	2015	2015
	18	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性並びに稔性回復性セイヨウナタネ(改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>bar</i> , <i>barstar</i> , <i>Brassica napus</i> L.)(MON88302 × RF3, OECD UI:MON-88302-9 × ACS-BN003-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2015年3月17日	2015	2015
	19	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性並びに稔性回復性セイヨウナタネ( <i>gat4621</i> , 改変 <i>bar</i> , <i>barstar</i> , <i>Brassica napus</i> L.)(73496 × RF3, OECD UI:DP-073496-4 × ACS-BN003-6)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2017年5月18日	2017	2016
	20	除草剤グルホシネート耐性及び雄性不稔セイヨウナタネ(改変 <i>bar</i> , 改変 <i>barnase</i> , <i>barstar</i> , <i>Brassica napus</i> L.)(MS11, OECD UI:BCS-BN0-12-7)【BASFジャパン株式会社】	○					2017年7月28日 (使用期間: 2017.7.28~ 2020.3.31)	—	—
ダイズ	1	除草剤グリホサート耐性ダイズ( <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(40-3-2, OECD UI: MON-04032-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2005年5月25日	2001	2003
	2	除草剤グリホサート耐性ダイズ( <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON89788-1)【日本モンサント株式会社】	○					2006年5月2日 (使用期間: 2006.5.2~ 2007.1.31)	—	—
	3	除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズ( <i>gat, gm-hra</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DP-356043-5, OECD UI: DP-356043-5)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社、シンジエンタジャパン株式会社】	○					2006年7月4日 (使用期間: 2006.7.4~ 2007.3.31)	—	—
	4	除草剤グルホシネート耐性ダイズ( <i>pat</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(A2704-12, OECD UI: ACS-GM005-3)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2006年11月24日	2002	2003
	5	除草剤グルホシネート耐性ダイズ( <i>pat</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(A5547-127, OECD UI: ACS-GM006-4)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2006年11月24日	2002	2003
	6	高オレイン酸ダイズ( <i>GmFad2-1</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(260-05, OECD UI: DD-026005-3)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】			○	○		2007年4月24日	2001	2003
	7	高オレイン酸含有及び除草剤アセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズ( <i>gm-fad2-1</i> , <i>gm-hra</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DP-305423-1, OECD UI: DP-305423-1)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	○					2007年5月30日 (使用期間: 2007.5.30~ 2009.3.31)	—	—
	8	除草剤グリホサート耐性ダイズ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON89788, OECD UI:MON-89788-1)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2008年1月31日	2007	2007

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
ダイズ (続き)	9	ステアロイド酸産生ダイズ(改変 <i>Pj.D6D</i> , 改変 <i>Nc.Fad3</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87769, OECD UI: MON-87769-7)【日本モンサント株式会社】	○					2008年7月24日 (使用期間: 2008.7.24~ 2010.1.31)	—	—
	10	イミダゾリノン系除草剤耐性ダイズ(改変 <i>csr1-2</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(CV127, OECD UI: BPS-CV127-9)【BASFジャパン株式会社】	○					2008年7月24日 (使用期間: 2008.7.24~ 2010.3.31)	—	—
	11	高オイルダイズ( <i>dgat2A</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87754, OECD UI: MON-87754-1)【日本モンサント株式会社】	○					2008年9月18日 (使用期間: 2008.9.18~ 2010.1.31)	—	—
	12	除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズ( <i>gat4601</i> , <i>gm-hra</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DP-356043-5, OECD UI: DP-356043-5)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2009年6月8日	2009	2009
	13	低飽和脂肪酸・高オレイン酸及び除草剤グリホサート耐性ダイズ( <i>GmFAD2-1A</i> , <i>GmFATB1A</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87705, OECD UI: MON-87705-6)【日本モンサント株式会社】	○					2009年7月8日 (使用期間: 2009.7.8~ 2012.1.31)	—	—
	14	チョウ目害虫抵抗性ダイズ(改変 <i>cry1Ac</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87701, OECD UI: MON-87701-2)【日本モンサント株式会社】	○					2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2012.1.31)	—	—
	15	除草剤ア릴オキシアルカノエート系及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>aad-12</i> , <i>pat</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DAS68416, OECD UI: DAS-68416-4)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】	○					2009年8月28日 (使用期間: 2009.8.28~ 2011.3.31)	—	—
	16	除草剤ジカンバ耐性ダイズ(改変 <i>dmo</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87708, OECD UI: MON-87708-9)【日本モンサント株式会社】	○					2010年6月11日 (使用期間: 2010.6.11~ 2013.1.31)	—	—
	17	高オレイン酸含有及び除草剤アセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズ( <i>gm-fad2-1</i> , <i>gm-hra</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DP-305423-1, OECD UI: DP-305423-1)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2010年7月16日	2010	2010
	18	除草剤ア릴オキシアルカノエート系及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>aad-12</i> , <i>pat</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DAS21606, OECD UI: DAS-21606-3)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】	○					2010年11月1日 (使用期間: 2010.11.1~ 2012.3.31)	—	—
	19	除草剤グリホサート及びイソキサフルトール耐性ダイズ( <i>2mepsps</i> , 改変 <i>hppd</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(FG72, OECD UI: MST-FG072-2)【BASFジャパン株式会社】	○					2011年4月13日 (使用期間: 2011.4.13~ 2012.5.31)	—	—
	20	除草剤メトリオン耐性ダイズ(改変 <i>avhppd</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(SYHT04R, OECD UI: SYN-0004R-8)【シンジエンタジャパン株式会社】	○					2011年9月2日 (使用期間: 2011.9.2~ 2013.3.31)	—	—
	21	除草剤ア릴オキシアルカノエート系、グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>aad-12</i> , <i>2mepsps</i> , <i>pat</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DAS44406, OECD UI: DAS-44406-6)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】	○					2011年9月2日 (使用期間: 2011.9.2~ 2013.3.31)	—	—
	22	高オレイン酸含有並びに除草剤アセト乳酸合成酵素阻害剤及びグリホサート耐性ダイズ( <i>gm-fad2-1</i> , <i>gm-hra</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(305423×40-3-2, OECD UI: DP-305423-1×MON-04032-6)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2012年3月26日	2012	2010

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
ダイズ (続き)	23	除草剤アリルオキシアルカノエート系及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>aad-12, pat, Glycine max</i> (L.) Merr.) (DAS68416, OECD UI: DAS-68416-4)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】	○					2012年5月29日 (使用期間: 2012.5.29~ 2014.3.31)	—	—
	24	除草剤メソトリオン及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>avhppd, pat, Glycine max</i> (L.) Merr.) (SYHT0H2, OECD UI: SYN-000H2-5)【シンジェンジャパン株式会社】	○					2012年9月4日 (使用期間: 2012.9.4~ 2014.3.31)	—	—
	25	除草剤グルホシネート耐性ダイズ( <i>pat, Glycine max</i> (L.) Merr.) (A5547-127, OECD UI: ACS-GM006-4)【BASFジャパン株式会社】	○					2012年12月5日 (使用期間: 2012.12.5~ 2016.3.31)	—	—
	26	除草剤グリホサート及びイソキサフルトール耐性ダイズ( <i>2mepsps, 改変 hppd, Glycine max</i> (L.) Merr.) (FG72, OECD UI: MST-FG072-2)【BASFジャパン株式会社】	○					2012年12月5日 (使用期間: 2012.12.5~ 2016.3.31)	—	—
	27	チョウ目害虫抵抗性ダイズ(改変 <i>cry1Ac, Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87701, OECD UI: MON-87701-2)【日本モンサント株式会社】			○	○		2013年2月25日	2011	2011
	28	イミダゾリノン系除草剤耐性ダイズ(改変 <i>csr1-2, Glycine max</i> (L.) Merr.) (CV127, OECD UI: BPS-CV127-9)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2013年3月27日	2012	2013
	29	低飽和脂肪酸・高オレイン酸及び除草剤グリホサート耐性ダイズ( <i>FAD2-1A, FATB1-A, 改変 cp4 epsps, Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87705, OECD UI: MON-87705-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2013年3月27日	2012	2013
	30	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性ダイズ(改変 <i>cry1Ac, 改変 cp4 epsps, Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87701 × MON89788, OECD UI: MON-87701-2 × MON-89788-1)【日本モンサント株式会社】			○	○		2013年3月27日	2011	2011
	31	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>cry1F, 改変 cry1Ac, pat, Glycine max</i> (L.) Merr.) (DAS81419, OECD UI: DAS-81419-2)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】	○					2013年8月2日 (使用期間: 2013.8.2~ 2017.3.31)	—	—
	32	除草剤ジカンバ耐性ダイズ(改変 <i>dmo, Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87708, OECD UI: MON-87708-9)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2013年10月31日	2013	2013
	33	低飽和脂肪酸・高オレイン酸及び除草剤グリホサート耐性ダイズ( <i>FAD2-1A, FATB1-A, 改変 cp4 epsps, Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87705 × MON89788, OECD UI: MON-87705-6 × MON89788-1)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2013年10月31日	2013	2013
	34	除草剤ジカンバ及びグリホサート耐性ダイズ(改変 <i>dmo, 改変 cp4 epsps, Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87708 × MON89788, OECD UI: MON-87708-9 × MON-89788-1)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2014年2月28日	2014	2013

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
ダイズ (続き)	35	除草剤グルホシネート耐性ダイズ(pat, <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(A2704-12, OECD UI: ACS-GM005-3)【BASFジャパン株式会社】	○					2014年5月29日 (使用期間: 2014.5.29~ 2017.3.31)	—	—
	36	チョウ目害虫抵抗性ダイズ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87751, OECD UI: MON-87751-7)【日本モンサント株式会社】	○					2014年5月29日 (使用期間: 2014.5.29~ 2018.5.31)	—	—
	37	ステアリドン酸産生ダイズ(改変 <i>Pj.D6D</i> , 改変 <i>Nc.Fad3</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87769, OECD UI:MON-87769-7)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2014年9月17日	2014	2014
	38	除草剤ア릴オキシアルカノエート系及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>aad-12</i> , pat, <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DAS68416, OECD UI:DAS-68416-4)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】		○	○	○		2014年11月6日	2014	2014
	39	除草剤ア릴オキシアルカノエート系、グルホシネート及びグリホサート耐性ダイズ(改変 <i>aad-12</i> , pat, 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DAS68416 × MON89788, OECD UI:DAS-68416-4 × MON-89788-1)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】		○	○	○		2014年11月6日	2014	2014
	40	除草剤ア릴オキシアルカノエート系、グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>aad-12</i> , <i>2mepsps</i> , pat, <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DAS44406, OECD UI:DAS-44406-6)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】		○	○	○		2015年1月30日	2014	2015
	41	ステアリドン酸産生及び除草剤グリホサート耐性ダイズ(改変 <i>pj.D6D</i> , 改変 <i>Nc.Fad3</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87769 × MON89788, OECD UI:MON-87769-7 × MON-89788-1)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2015年5月22日	2015	2014
	42	除草剤グルホシネート耐性ダイズ(pat, <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(A5547-127, OECD UI: ACS-GM006-4)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2015年6月26日	2002	2003
	43	<i>p</i> -ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ阻害型除草剤及び除草剤グルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>avhppd</i> , pat, <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(SYHT0H2, OECD UI:SYN-000H2-5)【シンジエンタジャパン(株)・BASFジャパン(株)】		○	○	○		2016年11月25日	2016	2016
	44	除草剤グリホサート及びイソキサフルトール耐性ダイズ( <i>2mepsps</i> , <i>hppdPAW336</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(FG72, OECD UI:MST-FG072-2)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2016年11月25日	2016	2016
	45	除草剤グリホサート、イソキサフルトール及びグルホシネート耐性ダイズ( <i>2mepsps</i> , <i>hppdPAW336</i> , pat, <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(FG72 × A5547-127, OECD UI:MST-FG072-2 × ACS-GM006-4)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2016年11月25日	2016	2016
	46	チョウ目害虫抵抗性ダイズ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(MON87751, OECD UI: MON-87751-7)【日本モンサント株式会社】			○	○		2016年11月25日	2016	2016
	47	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>cry1F</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , pat, <i>Glycine max</i> (L.) Merr.)(DAS81419, OECD UI: DAS-81419-2)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】			○	○		2017年1月23日	2014	2015

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
ダイズ (続き)	48	低飽和脂肪酸・高オレイン酸並びに除草剤グリホサート及びジカンバ耐性ダイズ ( <i>FAD2-1A</i> , <i>FATB1-A</i> , 改変 <i>cp4epsps</i> , 改変 <i>dmo</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87705 × MON87708 × MON89788, OECD UI: MON-87705-6 × MON-87708-9 × MON-89788-1)並びに当該ダイズの分離系統に含まれる組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2017年1月23日	2016	2016
	49	除草剤グルホシネート耐性ダイズ( <i>pat. Glycine max</i> (L.) Merr.)(A2704-12, OECD UI: ACS-GM005-3) 【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2017年5月18日	2002	2003
	50	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤ジカンバ及びグリホサート耐性ダイズ ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>dmo</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87751 × MON87701 × MON87708 × MON89788, OECD UI: MON-87751-7 × MON-87701-2 × MON-87708-9 × MON-89788-1) 並びに当該ダイズの分離系統に含まれる組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】			○	○		2017年5月18日	2017	2017
	51	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤アリルオキシアルカノエート系、グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>cry1F</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>aad-12</i> , <i>2mepsps</i> , <i>pat. Glycine max</i> (L.) Merr.) (DAS81419 × DAS44406, OECD UI: DAS-81419-2 × DAS-44406-6) 【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】			○	○		2017年7月28日	2017	2017
	52	除草剤ジカンバ、グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズ(改変 <i>dmo</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>pat. Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87708 × MON89788 × A5547-127, OECD UI: MON-87708-9 × MON-89788-1 × ACS-GM006-4) 並びに当該ダイズの分離系統に含まれる組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2018年6月8日	2018	2018
	53	高オレイン酸含有並びに除草剤アセト乳酸合成酵素阻害剤、グリホサート及びジカンバ耐性ダイズ ( <i>gm-fad2-1</i> , <i>gm-hra</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>dmo</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (305423 × MON89788 × MON87708, OECD UI: DP-305423-1 × MON-89788-1 × MON-87708-9) 並びに当該ダイズの分離系統に含まれる組み合わせ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2018年6月8日	2018	2018
	54	チョウ目害虫抵抗性ダイズ(改変 <i>cry1Ac</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87701, OECD UI: MON-87701-2) 【日本モンサント株式会社】			○	○		2019年2月20日	2011	2011
	55	チョウ目害虫抵抗性ダイズ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87751, OECD UI: MON-87751-7) 【日本モンサント株式会社】			○	○		2019年2月20日	2016	2016
	56	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤ジカンバ及びグリホサート耐性ダイズ ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>dmo</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Glycine max</i> (L.) Merr.) (MON87751 × MON87701 × MON87708 × MON89788, OECD UI: MON-87751-7 × MON-87701-2 × MON-87708-9 × MON-89788-1) 並びに当該ダイズの分離系統に含まれる組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】			○	○		2019年5月30日	2016	2016

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
テンサイ	1	除草剤グリホサート耐性テンサイ( <i>cp4 epsps, Beta vulgaris</i> L. subsp. <i>vulgaris</i> var. <i>altissima</i> ) (H7-1, OECD UI: KM-000H71-4)【日本モンサント株式会社】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2005.12.31)	2003	—
	2	除草剤グリホサート耐性テンサイ( <i>cp4 epsps, Beta vulgaris</i> L. subsp. <i>vulgaris</i> var. <i>altissima</i> ) (H7-1, OECD UI: KM-000H71-4)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2007年4月24日	2003	2005
トウモロコシ	1	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cry1Ab, Zea mays</i> L.) (MON810, OECD UI: MON-00810-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2004年6月1日	2001	2003
	2	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cry3Bb1, Zea mays</i> L.) (MON863, OECD UI: MON-00863-5)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2004年6月1日	2002	2003
	3	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cry1Ab, cry3Bb1, Zea mays</i> L.) (MON810 × MON863, OECD UI: MON-00810-6 × MON-00863-5)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2004年6月11日	2004	2004
	4	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>cry1F, pat, Zea mays</i> L.) (TC6275, OECD UI: DAS-06275-8)【ダウ・アグリサイエンス日本株式会社】	○					2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2005.3.31)	—	—
	5	除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cp4 epsps, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) (NK603, OECD UI: MON-00603-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2004年11月22日	2001	2003
	6	除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) (T25, OECD UI: ACS-ZM003-2)【BASFジャパン株式会社】		○	○	○		2004年11月22日	2001	2003
	7	除草剤グリホサート耐性及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cp4 epsps, cry1Ab, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) (NK603 × MON810, OECD UI: MON-00603-6 × MON-00810-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2004年11月22日	2003	2002
	8	コウチュウ目及びチョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry3Bb1, cry1Ab, cp4 epsps, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) (MON863 × MON810 × NK603, OECD UI: MON-00863-5 × MON-00810-6 × MON-00603-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2004年11月22日	2004	2004
	9	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry3Bb1, cp4 epsps, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) (MON863 × NK603, OECD UI: MON-00863-5 × MON-00603-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2004年12月10日	2003	2003
	10	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>cry1F, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) ( <i>B.t. Cry1F maize line 1507</i> , OECD UI: DAS-01507-1)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2005年3月2日	2002	2003
	11	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1F, pat, cp4 epsps, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) (1507 × NK603, OECD UI: DAS-01507-1 × MON-00603-6)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2005年3月25日	2004	2003
	12	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>mcry3Aa2, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) (MIR604, OECD UI: SYN-IR604-5)【シンジエンタージャパン株式会社】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.3.31)	—	—
	13	耐熱性 $\alpha$ アミラーゼ産生トウモロコシ( <i>amy797E, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) <i>Itis</i> ) (3272, OECD UI: SYN-E3272-5)【シンジエンタージャパン株式会社】	○					2005年5月25日 (使用期間: 2005.5.25~ 2006.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	14	除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(GA21, OECD UI: MON-00021-9)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2005年11月25日	2001	2003
	15	除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>pat</i> , <i>cry1Ab</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(T25 × MON810, OECD UI: ACS-ZM003-2 × MON-00810-6)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2005年11月25日	2003	2001
	16	除草剤グリホサート耐性及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>mEPSPS</i> , <i>cry1Ab</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(GA21 × MON810, OECD UI: MON-00021-9 × MON-00810-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2005年11月25日	2003	2001
	17	除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(T14, OECD UI: ACS-ZM002-1)【バイエルクロップサイエンス株式会社】			○	○		2006年2月10日	2001	2005
	18	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)( <i>B.t.</i> Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7, OECD UI: DAS-59122-7)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2006年4月10日	2005	2006
	19	除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cp4 epsps</i> , <i>cry3Bb1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MON88017, OECD UI: MON-88017-3)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2006年4月10日	2005	2006
	20	除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>bar</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(DLL25, OECD UI: DKB-89790-5)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2006年4月10日	2001	2003
	21	除草剤グリホサート耐性並びにコウチュウ目及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cp4 epsps</i> , <i>cry3Bb1</i> , <i>cry1Ab</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) MON88017 × MON810, OECD UI: MON-88017-3 × MON-00810-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2006年4月10日	2005	2006
	22	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>cry1F</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(1507 × 59122, OECD UI: DAS-01507-1 × DAS-59122-7)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2006年4月10日	2005	2006
	23	コウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(59122 × NK603, OECD UI: DAS-59122-7 × MON-00603-6)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2006年4月10日	2005	2006
	24	コウチュウ目及びチョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(59122 × 1507 × NK603, OECD UI: DAS-59122-7 × DAS-01507-1 × MON-00603-6)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2006年4月10日	2005	2006
	25	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cry1A105</i> , <i>cry2Ab2</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MON89034)【日本モンサント株式会社】	○					2006年5月2日 (使用期間: 2006.5.2~ 2007.1.31)	—	—
	26	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> L.)(TC6275, OECD UI: DAS-06275-8)【ダウ・アグリサイエンス日本株式会社】	○					2006年5月29日 (使用期間: 2006.5.29~ 2007.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	27	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>cry1Ab, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(Bt10)【シジエンタジャパン株式会社】	○					2006年7月4日 (使用期間: 2006.7.4.~ 2008.3.31)	—	—
	28	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>cry1Ac, bar, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(DBT418, OECD UI: DKB-89614-9)【日本モンサント株式会社】			○	○		2007年1月29日	2001	2003
	29	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(Bt11, OECD UI: SYN-BT011-1)【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2007年4月24日	2001	2003
	30	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab, bar, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(Event176, OECD UI: SYN-EV176-9)【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2007年5月17日	2003	2003
	31	除草剤グリホサート及びアセット乳酸合成酵素阻害剤耐性トウモロコシ( <i>gat4621, zm-hra, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(DP-098140-6, OECD UI: DP-098140-6)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	○					2007年5月30日 (使用期間: 2007.5.30~ 2009.3.31)	—	—
	32	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>vip3A, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(MIR162, OECD UI: SYN-IR162-4)【シジエンタジャパン株式会社】	○					2007年7月19日 (使用期間: 2007.7.19~ 2009.3.31)	—	—
	33	高リン( <i>lysine</i> )トウモロコシ( <i>cordapA, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(LY038, OECD UI: REN-00038-3)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2007年8月23日	2007	2007
	34	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>cry3Aa2, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(MIR604, OECD UI: SYN-IR604-5)【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2007年8月23日	2007	2007
	35	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab, pat, mEPSPS, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itlis)(Bt11 × GA21, OECD UI: SYN-BT011-1 × MON-00021-9)【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2007年11月6日	2007	2007
	36	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry3Aa2, mEPSPS, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itlis)(MIR604 × GA21, OECD UI: SYN-IR604-5 × MON-00021-9)【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2007年11月6日	2007	2007
	37	高リン及びチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cordapA, cry1Ab, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itlis)(LY038 × MON810, OECD UI: REN-00038-3 × MON-00810-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2007年11月20日	2007	2007
	38	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F, 改変 bar, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itlis)(TC6275, OECD UI: DAS-06275-8)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】		○	○	○		2008年1月31日	2007	2007
	39	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>cry1A.105, 改変 cry2Ab2, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis)(MON89034, OECD UI: MON-89034-3)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2008年1月31日	2007	2007
	40	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab, 改変 cry3Aa2, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itlis) Bt11 × MIR604, OECD UI: SYN-BT011-1 × SYN-R604-5)【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2008年8月18日	2007	2007

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	41	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(Bt11 × MIR604 × GA21, OECD UI: SYN-BT011-1 × SYN-IR604-5 × MON-00021-9)【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2008年8月18日	2007	2007
	42	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(MON89034 × MON88017, OECD UI: MON-89034-3 × MON-88017-3)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2008年10月14日	2008	2007
	43	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(MON89034 × NK603, OECD UI: MON-89034-3 × MON-00603-6)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2008年10月14日	2008	2007
	44	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(MON89034 × <i>B.t.</i> Cry1F maize line 1507 × MON88017 × <i>B.t.</i> Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7, OECD UI: MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-88017-3 × DAS-59122-7)(MON89034, <i>B.t.</i> Cry1F maize line 1507, MON88017及び <i>B.t.</i> Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社、日本モンサント株式会社】		○	○	○		2009年7月30日	2008	2008
	45	アрилオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ(改変 <i>aad-1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(DAS40278, OECD UI: DAS-40278-9)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】	○					2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)	—	—
	46	アрилオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ(改変 <i>aad-1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(DAS40474, OECD UI: DAS-40474-7)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】	○					2009年7月30日 (使用期間: 2009.7.30~ 2011.3.31)	—	—
	47	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(NK603 × T25, OECD UI: MON-00603-6 × ACS-ZM003-2)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2010年1月25日	2009	2009
	48	乾燥耐性トウモロコシ(改変 <i>cspB</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(MON87460, OECD UI: MON-87460-4)【日本モンサント株式会社】	○					2010年6月11日 (使用期間: 2010.6.11~ 2012.1.31)	—	—
	49	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>vip3A</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(MIR162, OECD UI: SYN-IR162-4)【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2010年6月11日	2010	2010
	50	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>ecry3.1Ab</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.)Itis)(Event 5307, OECD UI: SYN-05307-1)【シジエンタジャパン株式会社】	○					2010年6月11日 (使用期間: 2010.6.11~ 2012.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	51	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (Bt11 × MIR162 × GA21, OECD UI: SYN-BT011-1 × SYN-IR162-4 × MON-00021-9) (Bt11, MIR162及びGA21それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。) 【シンジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2010年6月11日	2010	2010
	52	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (Bt11 × MIR162 × MIR604 × GA21, OECD UI: SYN-BT011-1 × SYN-IR162-4 × SYN-IR604-5 × MON-00021-9) (Bt11, MIR162, MIR604及びGA21それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。) 【シンジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2010年6月11日	2010	2010
	53	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MON87427, OECD UI: MON-87427-7) 【日本モンサント株式会社】	○					2010年6月11日 (使用期間: 2010.6.11~ 2013.1.31)	—	—
	54	耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生トウモロコシ(改変 <i>amy797E</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(3272, OECD UI: SYN-E3272-5) 【シンジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2010年7月16日	2010	2010
	55	耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>amy797E</i> , 改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (3272 × Bt11 × MIR604 × GA21, OECD UI: SYN-E3272-5 × SYN-BT011-1 × SYN-IR604-5 × MON-00021-9) (3272, Bt11, MIR604及びGA21それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。) 【シンジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2010年7月16日	2010	2010
	56	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MON89034 × <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507 × NK603, OECD UI: MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-00603-6) (MON89034, <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。) 【タウ・アグロサイエンス日本株式会社、日本モンサント株式会社】		○	○	○		2010年7月16日	2010	2010
	57	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(Bt11 × MIR162 × <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507 × GA21, OECD UI: SYN-BT011-1 × SYN-IR162-4 × DAS-01507-1 × MON-00021-9)(Bt11, MIR162, <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507及びGA21それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。) 【シンジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2011年4月13日	2010	2010

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	58	チヨウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>cry1Ab</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (1507 × MON810 × NK603, OECD UI: DAS-01507-1 × MON-00810-6 × MON-00603-6) ( <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507, MON810及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)(デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社)		○	○	○		2011年4月13日	2011	2009
	59	チヨウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>cry1Ab</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (1507 × 59122 × MON810 × NK603, OECD UI: DAS-01507-1 × DAS-59122-7 × MON-00810-6 × MON-00603-6)( <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507, <i>B.t. Cry34/35Ab1</i> Event DAS-59122-7, MON810及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)(デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社)		○	○	○		2011年4月13日	2011	2009
	60	チヨウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)( <i>Bt11</i> × <i>B.t. Cry34/35Ab1</i> Event DAS-59122-7 × MIR604 × <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507 × GA21, OECD UI: SYN-BT011-1 × DAS-59122-7 × SYN-IR604-5 × DAS-01507-1 × MON-00021-9)( <i>Bt11</i> , <i>B.t. Cry34/35Ab1</i> Event DAS-59122-7, MIR604, <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507及びGA21それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)(シンジエンタジャパン株式会社)		○	○	○		2011年8月8日	2011	2010
	61	チヨウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(4114, OECD UI: DP-004114-3)(デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社)	○					2011年9月2日 (使用期間: 2011.9.2~ 2014.3.31)	—	—
	62	チヨウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(32316, OECD UI: DP-032316-8)(デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社)	○					2011年9月2日 (使用期間: 2011.9.2~ 2014.3.31)	—	—
	63	チヨウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(40416, OECD UI: DP-040416-8)(デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社)	○					2011年9月2日 (使用期間: 2011.9.2~ 2014.3.31)	—	—
	64	チヨウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(43A47, OECD UI: DP-043A47-3)(デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社)	○					2011年9月2日 (使用期間: 2011.9.2~ 2014.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	65	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>pat.</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(1507×MIR604×NK603, OECD UI: DAS01507-1×SYN-IR604-5×MON-00603-6)( <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507、MIR604及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。を含む。)(デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社)		○	○	○		2011年11月29日	2011	2011
	66	乾燥耐性トウモロコシ(改変 <i>cspB</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MON87460, OECD UI:MON-87460-4)(日本モンサント株式会社)		○	○	○		2012年2月7日	2011	2011
	67	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>pat.</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(1507×59122×MON810×NK603×MIR604, OECD UI:DAS-01507-1×DAS-59122-7×MON-00810-6×MON-00603-6×SYN-IR604-5)( <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507, <i>B.t. Cry34/35Ab1</i> Event DAS-59122-7, MON810, NK603及びMIR604それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。を含む。)(デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社)		○	○	○		2012年5月29日	2012	2012
	68	乾燥耐性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cspB</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MON87460×NK603, OECD UI: MON-87460-4×MON-00603-6)(日本モンサント株式会社)		○	○	○		2012年9月4日	2011	2011
	69	乾燥耐性、チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cspB</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MON87460×MON89034×MON88017, OECD UI: MON-87460-4×MON-89034-3×MON-88017-3)(MON87460, MON89034及びMON88017それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。を含む。)(日本モンサント株式会社)		○	○	○		2012年9月4日	2011	2011
	70	乾燥耐性、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cspB</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MON87460×MON89034×NK603, OECD UI: MON-87460-4×MON-89034-3×MON-00603-6)(MON87460, MON89034及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。を含む。)(日本モンサント株式会社)		○	○	○		2012年9月4日	2011	2011
	71	アリルオキシアルカノエート系除草剤耐性トウモロコシ(改変 <i>aad-1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(DAS40278, OECD UI: DAS-40278-9)(ダウ・アグロサイエンス日本株式会社)		○	○	○		2012年12月5日	2012	2012

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	72	<p>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤アリルオキシアルカノエート系、グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(<i>cry1A.105</i>, 改変<i>cry2Ab2</i>, 改変<i>cry1F</i>, 改変<i>aad-1, pat</i>, 改変<i>cp4 epsps</i>, <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON89034 × <i>B.t. Cry1F maize line 1507</i> × NK603 × DAS40278, OECD UI: MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-00603-6 × DAS-40278-9) (MON89034, <i>B.t. Cry1F maize line 1507</i>, NK603及びDAS40278それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)<b>【タウ・アグロサイエンス日本株式会社】</b></p>		○	○	○		2013年3月27日	2013	2013
	73	<p>チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤アリルオキシアルカノエート系、グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(<i>cry1A.105</i>, 改変<i>cry2Ab2</i>, 改変<i>cry1F, pat</i>, 改変<i>cp4 epsps</i>, 改変<i>cry3Bb1, cry34Ab1, cry35Ab1</i>, 改変<i>aad-1</i>, <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON89034 × <i>B.t. Cry1F maize line 1507</i> × MON88017 × <i>B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7</i> × DAS40278, OECD UI: MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-88017-3 × DAS-59122-7 × DAS-40278-9)(MON89034, <i>B.t. Cry1F maize line 1507</i>, MON88017, <i>B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7</i>及びDAS40278それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)<b>【タウ・アグロサイエンス日本株式会社】</b></p>		○	○	○		2013年3月27日	2013	2012
	74	<p>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変<i>vip3A, cry2A.127, cry1A.88, pat</i>, <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (186165, OECD UI:DP-186165-2)<b>【テュホン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】</b></p>	○					2013年3月27日 (使用期間: 2013.3.27~ 2016.3.31)	—	—
	75	<p>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変<i>vip3A, cry2A.127, cry1A.88, pat</i>, <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (186169, OECD UI:DP-186169-6)<b>【テュホン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】</b></p>	○					2013年3月27日 (使用期間: 2013.3.27~ 2016.3.31)	—	—
	76	<p>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変<i>vip3A, cry2A.127, cry1A.88, pat</i>, <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (187156, OECD UI:DP-187156-3)<b>【テュホン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】</b></p>	○					2013年3月27日 (使用期間: 2013.3.27~ 2016.3.31)	—	—
	77	<p>チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変<i>cry1F, pat, cry1Ab</i>, 改変<i>vip3A</i>, 改変<i>cp4 epsps</i>, <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(1507 × MON810 × MIR162 × NK603, OECD UI: DAS-01507-1 × MON-00810-6 × SYN-IR162-4 × MON-00603-6)(<i>B.t. Cry1F maize line 1507</i>, MON810, MIR162及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)<b>【テュホン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】</b></p>		○	○	○		2013年4月24日	2013	2013

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	78	除草剤アリルオキシアルカノエート系及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>aad-1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis)(NK603 × DAS40278, OECD UI:MON-00603-6 × DAS-40278-9)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】		○	○	○		2013年4月24日	2013	2013
	79	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis)(MON87427, OECD UI:MON-87427-7)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2013年5月23日	2013	2013
	80	コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ( <i>ecry3.1Ab</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis)(Event 5307, OECD UI:SYN-05307-1)【シンジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2013年5月23日	2013	2013
	81	除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>epsps grg23ace5</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis)(Event VCO-01981-5, OECD UI:VCO-01981-5)【ジェネクティヴ・ジャパン株式会社】	○					2013年8月2日 (使用期間: 2013.8.2~ 2016.3.31)	—	—
	82	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , 改変 <i>cry1F</i> , <i>ecry3.1Ab</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis)(Bt11 × MIR604 × <i>B.t.</i> <i>Cry1F</i> maize line 1507 × Event 5307 × GA21, OECD UI:SYN-BT011-1 × SYN-IR604-5 × DAS-01507-1 × SYN-05307-1 × MON-00021-9)(Bt11, MIR604, <i>B.t.</i> <i>Cry1F</i> maize line 1507, Event 5307及びGA21それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【シンジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2013年8月2日	2013	2013
	83	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , 改変 <i>cry1F</i> , <i>ecry3.1Ab</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis)(Bt11 × MIR162 × MIR604 × <i>B.t.</i> <i>Cry1F</i> maize line 1507 × Event 5307 × GA21, OECD UI:SYN-BT011-1 × SYN-IR162-4 × SYN-IR604-5 × DAS-01507-1 × SYN-05307-1 × MON-00021-9)(Bt11, MIR162, MIR604, <i>B.t.</i> <i>Cry1F</i> maize line 1507, Event 5307及びGA21それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【シンジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2013年8月2日	2013	2013
	84	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis)(MON87427 × MON89034 × NK603, OECD UI:MON-87427-7 × MON-89034-3 × MON-00603-6)(MON87427, MON89034及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2013年9月19日	2013	2013

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	85	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis) (MON87427 × MON89034 × MON88017, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × MON-88017-3) (MON87427, MON89034及びMON88017それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。))を含む。【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2013年9月19日	2013	2013
	86	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis) (MON87427 × MON89034 × <i>B.t. Cry1F maize line 1507</i> × MON88017 × <i>B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7</i> , OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-88017-3 × DAS-59122-7) (MON87427, MON89034, <i>B.t. Cry1F maize line 1507</i> , MON88017及び <i>B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7</i> それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。))を含む。【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2013年9月19日	2013	2013
	87	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis) (1507 × MON810 × MIR604 × NK603, OECD UI: DAS-01507-1 × MON-00810-6 × SYN-IR604-5 × MON-00603-6) ( <i>B.t. Cry1F maize line 1507</i> , MON810, MIR604及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。))を含む。【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2013年12月26日	2012	2012
	88	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ ( <i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis) (MON87411, OECD UI: MON-87411-9)【日本モンサント株式会社】	○					2014/4/30 (使用期間: 2014.4.30~ 2018.5.31)	—	—
	89	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis) (Bt11 × MIR162, OECD UI: SYN-BT011-1 × SYN-IR162-4)【シンジェンタジャパン株式会社】		○	○	○		2014年4月30日	2010	2010
	90	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>cry2A.127</i> , <i>cry1A.88</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itis) (33121, OECD UI: DP-033121-3)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	○					2014年5月29日 (使用期間: 2014.5.29~ 2017.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	91	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (1507 × MON810 × MIR162, OECD UI: DAS-01507-1 × MON-00810-6 × SYN-IR162-4) ( <i>B.t.</i> <i>Cry1F</i> maize line 1507, MON810及びMIR162それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。))を含む。) 【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2014年8月7日	2013	2013
	92	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (4114, OECD UI: DP-004114-3)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2015年2月19日	2015	2015
	93	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>pat</i> , <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (4114 × MON810 × MIR604 × NK603, OECD UI: DP-004114-3 × MON-00810-6 × SYN-IR604-5 × MON-00603-6) (4114, MON810, MIR604及びNK603それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該トウモロコシから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。))を含む。) 【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】		○	○	○		2015年3月17日	2015	2015
	94	絹糸抽出期における高雌穂バイオマストウモロコシ( <i>ATHB17</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON87403, OECD UI: MON87403-1)【日本モンサント株式会社】	○					2015年6月26日 (使用期間: 2015.6.26~ 2020.3.31)	—	—
	95	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry1A 105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON87427 × MON89034 × MIR162 × NK603, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × SYN-IR162-4 × MON-00603-6) 並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。))【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2016年1月26日	2016	2016
	96	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤アシルオキシアルカノエート系、グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ( <i>cry1A 105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cry1F</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>aad-1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON89034 × <i>B.t.</i> <i>Cry1F</i> maize line 1507 × NK603 × MIR162 × DAS40278, OECD UI: MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-00603-6 × SYN-IR162-4 × DAS-40278-9) 並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。))【ダウ・アグリサイエンス日本株式会社】		○	○	○		2016年3月31日	2016	2016
	97	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性トウモロコシ( <i>mEPSPS</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (GA21 × T25, OECD UI: MON-00021-9 × ACS-ZM003-2)【シンジエンタージャパン株式会社】		○	○	○		2016年6月20日	2016	2016

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	98	耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>amy797E</i> , 改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , 改変 <i>cry1F</i> , <i>ecry3.1Ab</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (3272 × Bt11 × MIR604 × <i>B.t.</i> Cry1F maize line 1507 × Event 5307 × GA21, OECD UI: SYN-E3272-5 × SYN-BT011-1 × SYN-IR604-5 × DAS-01507-1 × SYN-05307-1 × MON-00021-9)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2016年6月20日	2016	2016
	99	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性トウモロコシ ( <i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis)(MON87411, OECD UI: MON-87411-9) 【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2016年8月26日	2016	2016
	100	耐熱性 $\alpha$ -アミラーゼ産生並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>amy797E</i> , 改変 <i>cry1Ab</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , 改変 <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (3272 × Bt11 × <i>B.t.</i> Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7 × MIR604 × <i>B.t.</i> Cry1F maize line 1507 × GA21, OECD UI: SYN-E3272-5 × SYN-BT011-1 × DAS-59122-7 × SYN-IR604-5 × DAS-01507-1 × MON-00021-9)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2017年1月23日	2016	2016
	101	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>cry3Aa2</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>ecry3.1Ab</i> , <i>pat</i> , <i>mEPSPS</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (Bt11 × MIR162 × MIR604 × MON89034 × Event5307 × GA21, OECD UI: SYN-BT011-1 × SYN-IR162-4 × SYN-IR604-5 × MON-89034-3 × SYN-05307-1 × MON-00021-9)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【シジエンタジャパン株式会社】		○	○	○		2017年1月23日	2016	2016
	102	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Iltis) (MON87427 × MON89034 × <i>B.t.</i> Cry1F maize line 1507 × MON87411 × <i>B.t.</i> Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-87411-9 × DAS-59122-7)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2017年5月18日	2017	2017

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	103	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤アリルオキシアルカノエート系、グルホシネート及びグリホサート耐性トウモロコシ ( <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , 改変 <i>aad-1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis) (MON87427 × MON89034 × <i>B.t.</i> <i>Cry1F</i> maize line 1507 × MON87411 × <i>B.t.</i> <i>Cry34/35Ab1</i> Event DAS-59122-7 × DAS40278, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-87411-9 × DAS-59122-7 × DAS-40278-9)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)[ダウ・アグリサイエンス日本株式会社]		○	○	○		2017年7月28日	2017	2017
	104	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis) (MON87427 × MON89034 × MIR162 × MON87411, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × SYN-IR162-4 × MON-87411-9)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)[日本モンサント株式会社]		○	○	○		2017年7月28日	2017	2017
	105	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性、乾燥耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cspB</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>cry1F</i> , <i>pat</i> , <i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , <i>cry34Ab1</i> , <i>cry35Ab1</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis) (MON87427 × MON87460 × MON89034 × <i>B.t.</i> <i>Cry1F</i> maize line 1507 × MON87411 × <i>B.t.</i> <i>Cry34/35Ab1</i> Event DAS-59122-7, OECD UI: MON-87427-7 × MON-87460-4 × MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-87411-9 × DAS-59122-7)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)[日本モンサント株式会社]		○	○	○		2017年7月28日	2017	2017
	106	除草剤ジカンバ及びグルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>dmo</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis) (MON87419, OECD UI: MON-87419-8)[日本モンサント株式会社]		○	○	○		2017年7月28日	2017	2017
	107	絹糸抽出期における高雌穂バイオマストウモロコシ( <i>ATHB17</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis) (MON87403, OECD UI: MON-87403-1)[日本モンサント株式会社]		○	○	○		2017年12月19日	2017	2017
	108	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性トウモロコシ( <i>mepsps</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis) (MZHG0JG, OECD UI: SYN-000JG-2)[シンジェンダジャパン株式会社]		○	○	○		2018年6月8日	2017	2018
	109	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート、グルホシネート及びジカンバ耐性並びにチョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>cry1Ab</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1</i> , 改変 <i>dmo</i> , <i>pat</i> , <i>Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Itlis) (MON87427 × MON89034 × MON810 × MIR162 × MON87411 × MON87419, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × MON-00810-6 × SYN-IR162-4 × MON-87411-9 × MON-87419-8)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)[日本モンサント株式会社]		○	○	○		2018年10月2日	2018	2018

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
トウモロコシ (続き)	110	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート、グルホシネート及びジカンバ耐性並びにチヨウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>cp4epsps, cry1A, 105, 改変 cry2Ab2, cry1F, pat, DvSnf7, 改変 cry3Bb1, cry34Ab1, cry35Ab1, 改変 dmo, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON87427 × MON89034 × <i>B.t. Cry1F</i> maize line 1507 × MON87411 × <i>B.t. Cry34/35Ab1</i> Event DAS-59122-7 × MON87419, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × DAS-01507-1 × MON-87411-9 × DAS-59122-7 × MON-87419-8)並びに当該トウモロコシの分離系統に含まれる組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2018年10月2日	2018	2018
	111	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔、除草剤グリホサート、グルホシネート及びジカンバ耐性並びにチヨウ目害虫抵抗性トウモロコシ(改変 <i>cp4epsps, cry1A, 105, 改変 cry2Ab2, 改変 vip3A, 改変 dmo, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON87427 × MON89034 × MIR162 × MON87419 × NK603, OECD UI: MON-87427-7 × MON-89034-3 × SYN-IR162-4 × MON-87419-8 × MON-00603-6)並びに当該トウモロコシの分離系統に含まれる組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【日本モンサント株式会社】		○	○	○		2018年10月2日	2018	2018
	112	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>ecry3.1Ab, mcr3A, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis)(MZR098, OECD UI: SYN-00098-3) 【シンジエンタージャパン株式会社】		○	○	○		2019年2月20日	2017	2018
	113	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔並びに除草剤ジカンバ、グルホシネート、アシルオキシアルカノエート系及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>dmo, pat, ft t, 改変 cp4 epsps, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (MON87429, OECD UI: MON-87429-9) 【日本モンサント株式会社】	○					2019年5月30日 (使用期間: 2019.5.30~ 2024.5.31)	—	—
	114	収量増加及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>zmm28, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (DP202216, OECD UI: DP-202216-6) 【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	○					2019年5月30日 (使用期間: 2019.5.30~ 2022.3.31)	—	—
	115	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>DvSSJ1, ipd072Aa, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (DP23211, OECD UI: DP-023211-2) 【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	○					2019年5月30日 (使用期間: 2019.5.30~ 2022.3.31)	—	—
	116	コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>DvSSJ1, ipd072Aa, pat, Zea mays</i> subsp. <i>mays</i> (L.) Ittis) (DP62151, OECD UI: DP-062151-8) 【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	○					2019年5月30日 (使用期間: 2019.5.30~ 2022.3.31)	—	—
トマト	1	ミラクリン産生トマト( <i>MIR, Solanum lycopersicum</i> L.) (5B) 【国立大学法人筑波大学、株式会社インフラントハイバージョンズ】	○					2018年6月8日 (使用期間: 2018.6.8~ 2020.3.31)	—	—
パパイヤ	1	パパイヤリングスポットウイルス抵抗性パパイヤ(改変 <i>PRSV CP, uidA, npt II, Carica papaya</i> L.) (55-1, OECD UI: CUH-CP551-8) 【ハワイパパイヤ産業協会】		○	○			2011年12月1日	2011	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
バラ	1	フラボノイド生合成経路を改変したバラ WKS82/130-4-1 ( <i>F3' 5' H, 5AT, Rosa hybrida</i> ) (OECD UI: IFD-52401-4)【サントリーホールディングス株式会社】	○					2006年5月2日 (使用期間: 2006.5.2~ 2010.12.31)	—	—
	2	フラボノイド生合成経路を改変したバラ WKS82/130-9-1 ( <i>F3' 5' H, 5AT, Rosa hybrida</i> ) (OECD UI: IFD-52901-9)【サントリーホールディングス株式会社】	○					2006年5月2日 (使用期間: 2006.5.2~ 2010.12.31)	—	—
	3	フラボノイド生合成経路を改変したバラ ( <i>F3' 5' H, 5AT, Rosa hybrida</i> ) (WKS82/130-4-1, OECD UI: IFD-52401-4)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2008年1月31日	—	—
	4	フラボノイド生合成経路を改変したバラ ( <i>F3' 5' H, 5AT, Rosa hybrida</i> ) (WKS82/130-9-1, OECD UI: IFD-52901-9)【サントリーホールディングス株式会社】		○			○	2008年1月31日	—	—
ファレノプシス	1	青紫色ファレノプシス ( <i>CcF3' 5' H, Phalaenopsis Wedding Promenade</i> ) (311)【国立大学法人筑波大学、株式会社インプラントイノベーションズ、石原産業株式会社】	○					2018年6月8日 (使用期間: 2018.6.8~ 2023.3.31)	—	—
ワタ	1	除草剤グリホサート耐性ワタ ( <i>cp4 epsps, Gossypium hirsutum L.</i> ) (MON88913)【日本モンサント株式会社】	○					2004年6月11日 (使用期間: 2004.6.11~ 2004.12.31)	—	—
	2	除草剤グリホサート耐性ワタ ( <i>cp4 epsps, Gossypium hirsutum L.</i> ) (1445, OECD UI: MON-01445-2)【日本モンサント株式会社】				○	○	2004年11月22日	2001	2003
	3	チョウ目害虫抵抗性ワタ ( <i>cry1Ac, Gossypium hirsutum L.</i> ) (531, OECD UI: MON-00531-6)【日本モンサント株式会社】				○	○	2004年11月22日	2001	2003
	4	チョウ目害虫抵抗性ワタ ( <i>cry1Ac, cry2Ab, Gossypium hirsutum L.</i> ) (15985, OECD UI: MON-15985-7)【日本モンサント株式会社】				○	○	2004年12月10日	2002	2003
	5	除草剤グリホサート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ ( <i>cp4 epsps, cry1Ac, Gossypium hirsutum L.</i> ) (1445 × 531, OECD UI: MON-01445-2 × MON-00531-6)【日本モンサント株式会社】				○	○	2004年12月10日	2003	2003
	6	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性ワタ ( <i>cry1Ac, cry2Ab, cp4 epsps, Gossypium hirsutum L.</i> ) (15985 × 1445, OECD UI: MON-15985-7 × MON-01445-2)【日本モンサント株式会社】				○	○	2005年3月2日	2003	2003
	7	チョウ目害虫抵抗性ワタ ( <i>cry1Ac, Gossypium hirsutum L.</i> ) (757, OECD UI: MON-00757-7)【日本モンサント株式会社】				○	○	2005年3月25日	2001	2003
	8	除草剤グルホシネート耐性ワタ ( <i>bar, Gossypium hirsutum L.</i> ) (LLCotton25, OECD UI: ACS-GH001-3)【BASFジャパン株式会社】				○	○	2006年2月10日	2004	2006
	9	除草剤グリホサート耐性ワタ ( <i>cp4 epsps, Gossypium hirsutum L.</i> ) (MON88913, OECD UI: MON-88913-8)【日本モンサント株式会社】				○	○	2006年2月10日	2005	2006
	10	除草剤グリホサート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ ( <i>cp4 epsps, cry1Ac, cry2Ab, Gossypium hirsutum L.</i> ) (MON88913 × 15985, OECD UI: MON-88913-8 × MON-15985-7)【日本モンサント株式会社】				○	○	2006年2月10日	2005	2006
	11	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性ワタ ( <i>cry1F, cry1Ac, pat, Gossypium hirsutum L.</i> ) (281 × 3006, OECD UI: DAS-24236-5 × DAS-21023-5)【タウ・アグロサイエンス日本株式会社】				○	○	2006年4月10日	2005	2006

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
ワタ (続き)	12	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性ワタ( <i>cry1F, cry1Ac, pat, cp4 epsps, Gossypium hirsutum</i> L.)(281×3006×1445, OECD UI: DAS-24236-5×DAS-21023-5×MON-01445-2)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】			○	○		2006年6月12日	2006	2006
	13	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性ワタ( <i>cry1F, cry1Ac, pat, cp4 epsps, Gossypium hirsutum</i> L.)(281×3006×MON88913, OECD UI: DAS-24236-5×DAS-21023-5×MON-88913-8)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】			○	○		2006年6月12日	2006	2006
	14	除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>bar, 改変cry1Ac, cry2Ab, Gossypium hirsutum</i> L.)(LLCotton25×15985, OECD UI: ACS-GH001-3×MON-15985-7)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2007年1月29日	2006	2006
	15	チョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>cry1Ab, Gossypium hirsutum</i> L.)(COT67B, OECD UI: SYN-IR67B-1)【シジエンタジャパン株式会社】	○					2007年5月30日 (使用期間: 2007.5.30~ 2009.3.31)	—	—
	16	チョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>vip3A, Gossypium hirsutum</i> L.)(COT102, OECD UI: SYN-IR102-7)【シジエンタジャパン株式会社】	○					2007年5月30日 (使用期間: 2007.5.30~ 2009.3.31)	—	—
	17	除草剤グリホサート耐性ワタ( <i>2mepsps, Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB614, OECD UI: BCS-GH002-5)【BASFジャパン株式会社】	○					2008年5月30日 (使用期間: 2008.5.30~ 2010.5.31)	—	—
	18	除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>bar, 改変cry1Ab, Gossypium hirsutum</i> L.)(T304-40, OECD UI: BCS-GH004-7)【BASFジャパン株式会社】	○					2010年1月25日 (使用期間: 2010.1.25~ 2012.5.31)	—	—
	19	除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>bar, cry2Ae, Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB119, OECD UI: BCS-GH005-8)【BASFジャパン株式会社】	○					2010年1月25日 (使用期間: 2010.1.25~ 2012.5.31)	—	—
	20	除草剤グリホサート耐性ワタ( <i>2mepsps, Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB614, OECD UI: BCS-GH002-5)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2010年6月11日	2010	2010
	21	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性ワタ( <i>2mepsps, 改変bar, Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB614×LLCotton25, OECD UI: BCS-GH002-5×ACS-GH001-3)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2010年6月11日	2010	2010
	22	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性並びにチョウ目害虫抵抗性ワタ( <i>2mepsps, 改変bar, 改変cry1Ac, 改変cry2Ab, Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB614×LLCotton25×15985, OECD UI: BCS-GH002-5×ACS-GH001-3×MON-15985-7)(GHB614, LLCotton25及び15985それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該ワタから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2011年4月13日	2010	2010
	23	除草剤グリホサート耐性ピマワタ(改変 <i>cp4 epsps, Gossypium barbadense</i> L.)(MON88913, OECD UI: MON-88913-8)【日本モンサント株式会社】			○	○		2011年8月8日	2010	2011

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
ワタ (続き)	24	除草剤ジカンバ及びグルホシネート耐性ワタ(改変 <i>dmo, bar, Gossypium hirsutum</i> L.) (MON88701, OECD UI:MON-88701-3)【日本モンサント株式会社】	○					2012年3月26日 (使用期間: 2012.3.26~ 2016.5.31)	—	—
	25	除草剤アリルオキシアルカノエート系及びグルホシネート耐性ワタ(改変 <i>aad-12, pat, Gossypium hirsutum</i> L.) (DAS1910, OECD UI:DAS-81910-7)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】	○					2012年5月29日 (使用期間: 2012.5.29~ 2014.3.31)	—	—
	26	チョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>cry1Ab, Gossypium hirsutum</i> L.) (COT67B, OECD UI: SYN-IR67B-1)【シンジエンタジャパン株式会社】			○	○		2012年9月4日	2012	2012
	27	チョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>vip3A, Gossypium hirsutum</i> L.) (COT102, OECD UI: SYN-IR102-7)【シンジエンタジャパン株式会社】			○	○		2012年9月4日	2012	2012
	28	除草剤グルホシネート及びチョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>bar, cry2Ae, Gossypium hirsutum</i> L.) (GHB119, OECD UI: BCS-GH005-8)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2013年2月25日	2012	2012
	29	除草剤グルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>bar, cry1Ab, Gossypium hirsutum</i> L.) (T304-40, OECD UI:BCS-GH004-7)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2013年9月19日	2013	2013
	30	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート及びグリホサート耐性ワタ(改変 <i>cry1F, cry1Ac, vip3A, pat, cp4 epsps, Gossypium hirsutum</i> L.) (281 × 3006 × COT102 × MON88913, OECD UI:DAS-24236-5 × DAS-21023-5 × SYN-IR102-7 × MON-88913-8)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】			○	○		2013年9月19日	2013	2013
	31	除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性及びチョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>2mepsps, bar, cry1Ab, cry2Ae, Gossypium hirsutum</i> L.) (GHB614 × T304-40 × GHB119, OECD UI:BCS-GH002-5 × BCS-GH004-7 × BCS-GH005-8) (GHB614, T304-40及びGHB119それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該ワタから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【BASFジャパン株式会社】			○	○		2013年12月26日	2013	2013
	32	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホサート耐性ワタ(改変 <i>vip3A, cry1Ac, cry2Ab2, cp4 epsps, Gossypium hirsutum</i> L.) (COT102 × 15985 × MON88913, OECD UI:SYN-IR102-7 × MON-15985-7 × MON-88913-8) (COT102, 15985及びMON88913それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該ワタから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)を含む。)【日本モンサント株式会社】			○	○		2014年8月7日	2014	2014
	33	チョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>vip3A, cry1Ac, cry2Ab2, Gossypium hirsutum</i> L.) (COT102 × 15985, OECD UI:SYN-IR102-7 × MON-15985-7)【日本モンサント株式会社】			○	○		2014年8月7日	2014	2014
34	除草剤ジカンバ及びグルホシネート耐性ワタ(改変 <i>dmo, bar, Gossypium hirsutum</i> L.) (MON88701, OECD UI:MON-88701-3)【日本モンサント株式会社】			○	○		2015年1月30日	2014	2015	

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
ワタ (続き)	35	除草剤ジカンバ、グルホシネート及びグリホサート耐性並びにチョウ目害虫抵抗性ワタ(改変 <i>dmo</i> , <i>bar</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (MON88701 × 15985 × MON88913, OECD UI: MON-88701-3 × MON-15985-7 × MON-88913-8) (MON88701、15985及びMON88913それぞれへの導入遺伝子の組合せを有するものであって当該ワタから分離した後代系統のもの(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。))を含む。【日本モンサント株式会社】			○	○		2015年1月30日	2014	2015
	36	除草剤ジカンバ、グルホシネート及びグリホサート耐性ワタ(改変 <i>dmo</i> , <i>bar</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (MON88701 × MON88913, OECD UI: MON-88701-3 × MON-88913-8)【日本モンサント株式会社】			○	○		2015年1月30日	2014	2015
	37	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤グリホサート及びグルホシネート耐性ワタ(2 <i>mepsps</i> , 改変 <i>bar</i> , 改変 <i>cry1Ab</i> , <i>cry2Ae</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (GHB614 × T304-40 × GHB119 × COT102, OECD UI: BCS-GH002-5 × BCS-GH004-7 × BCS-GH005-8 × SYN-IR102-7) 並びに当該ワタの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)(BASFジャパン株式会社)			○	○		2015年6月26日	2015	2015
	38	除草剤アリルオキシアルカノエート系及びグルホシネート耐性ワタ(改変 <i>aad-12</i> , <i>pat</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (DAS1910, OECD UI: DAS-81910-7)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】			○	○		2015年12月1日	2015	2015
	39	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤アリルオキシアルカノエート系、グルホシネート及びグリホサート耐性ワタ(改変 <i>cry1F</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>aad-12</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (281 × 3006 × COT102 × MON88913 × DAS1910, OECD UI: DAS-24236-5 × DAS-21023-5 × SYN-IR102-7 × MON-88913-8 × DAS-81910-7)【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】			○	○		2015年12月1日	2015	2015
	40	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤アリルオキシアルカノエート系及びグルホシネート耐性ワタ(改変 <i>cry1F</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>vip3A</i> , <i>pat</i> , 改変 <i>aad-12</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) ((281 × 3006) × COT102 × DAS1910, OECD UI: (DAS-24236-5 × DAS-21023-5) × SYN-IR102-7 × DAS-81910-7) 並びに当該ワタの分離系統に包含される組合せ【ダウ・アグロサイエンス日本株式会社】			○	○		2016年3月31日	2016	2016
	41	チョウ目害虫抵抗性並びに除草剤ジカンバ、グルホシネート及びグリホサート耐性ワタ(改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>cry1Ac</i> , 改変 <i>cry2Ab2</i> , 改変 <i>dmo</i> , <i>bar</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (COT102 × 15985 × MON88701 × MON88913, OECD UI: SYN-IR102-7 × MON-15985-7 × MON-88701-3 × MON-88913-8) 並びに当該ワタの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。)(日本モンサント株式会社)			○	○		2016年3月31日	2016	2016
	42	除草剤グリホサート及びイソキサフルトール耐性ワタ(2 <i>mepsps</i> , <i>hppdPFW336-1Pa</i> , <i>Gossypium hirsutum</i> L.) (GHB811, OECD UI: BCS-GH811-4)【BASFジャパン株式会社】	○					2017年5月18日 (使用期間: 2017.5.18~ 2020.3.31)	—	—

作物名	番号	名称及び承認取得者	第一種使用等の主な内容					承認日	(参考)他の安全性の確認状況	
			隔離ほ場での試験等	栽培	食用	飼料用	観賞用		食品安全性(食品衛生法)	飼料安全性(飼料安全法)
ワタ (続き)	43	除草剤グリホサート及びイソキサフルトール耐性ワタ ( <i>2mepsps, hppdPpW336-1Pa, Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB814, OECD UI:BCS-GH814-7)【BASFジャパン株式会社】	○					2017年5月18日 (使用期間: 2017.5.18~ 2020.3.31)	—	—
	44	カメムシ目、アザミウマ目及びコウチュウ目害虫抵抗性ワタ (改変 <i>cry51Aa2, Gossypium hirsutum</i> L.)(MON88702, OECD UI: MON-88702-4)【日本モンサント株式会社】	○					2017年5月18日 (使用期間: 2017.5.18~ 2021.5.31)	—	—
	45	カメムシ目、アザミウマ目及びコウチュウ目害虫抵抗性ワタ (改変 <i>cry51Aa2, Gossypium hirsutum</i> L.)(MON88702, OECD UI: MON-88702-4)【日本モンサント株式会社】			○	○		2019年2月20日	2019	2018
14	292		101	141	180	179	11			

注1: 名称の()内の「OECD UI」とは、OECD Unique Identifierのことであり、遺伝子組換え植物の安全性審査の単位としてOECDに登録されている識別記号のことです。

注2: 名称の()内の「OECD UI」の前に記述している英数字は、開発者による識別番号です。

注3: 第一種使用等の内容の「食用」、「飼料用」とは、食用又は飼料用のための「輸入及び流通」について認められたものです。

注4: 「(参考)他の安全性確認状況」の欄は、食品衛生法に基づく食品としての安全性審査の手続きを経た年、ないし、飼料安全法(飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律)に基づく飼料としての安全性の確認がなされた年を示すものです。「—」は未確認を示すものです。ただし、非食用又は非飼料用については「不要」を意味します。なお、スタック系統の場合親系統で安全性の確認がされているものと見なします

注5: 最下欄は、各項目の合計件数を示すものです。

参考: 承認した遺伝子組換え農作物に係る第一種使用規程承認申請書、生物多様性影響評価書の概要、学識経験者の意見等については、バイオセーフティクリアリングハウス(J-BCH)のLMO関連情報([http://www.bch.biodic.go.jp/bch\\_3.html](http://www.bch.biodic.go.jp/bch_3.html))から検索できます。